

2/14

米子市の企業が購入

㈱エミネット（米子市：内田幸男代表取締役社長）との町有林J-クレジット購入に係る売買契約の調印式が鳥取県知事公邸で行われました。今回の購入は、環境貢献活動に取り組む企業として、SDGs未来都市である日南町のJ-クレジットを購入し、森林・環境・生態系の保全活動により貢献したいとの思いで契約にいたりしました。内田社長は、「主力製品である天使のうらの収益の一部を、森林保全に役立てることで、地元地域への恩返しの一助にしたい。」と話されました。



2/6・7

沿線の自治体が集結

2月6日（木）と7日（金）の二日間、5月8日より運行が始まる「WEST EXPRESS 銀河」の試乗会ならびに商談会が、西日本旅客鉄道㈱吹田総合車両所京都支所にて行われ、日南トマト加工㈱（内田章久代表取締役社長）と町観光協会が町をPRするため参加しました。

「銀河」は、京都駅と出雲市駅を結ぶ寝台特急で、生山駅には朝6時頃（初回運行は5月9日）に到着し、生山駅には約30分ほど停車します。その際、乗客には町産のトマトジュースがお目覚めの一杯として販売されます。

この商談会では全国から集った約150名の旅行会社の担当者にトマトジュースを試飲してもらい、日南町のPRを行いました。



2/15

鍛冶師の歴史と挑戦について語る



たらフォーラム2020「『たたら製鉄の歴史と人々』～現代の挑戦～」(主催：伯耆国たたら顕彰会(田貝英雄会長)が、町総合文化センター多目的ホールで開催されました。フォーラムでは、鍛冶師の明珍敬三さん(姫路市)が、明珍家の歴史や印賀鋼について講演されました。また、松江工業高等専門学校(松江)の鳥谷智文教授が、新たに見つかった古文書を分析しわかった、日南町の様子についての講演などもあり、町内外から集まった約100人の参加者は、熱心に講演を聴いていました。

2/15

ふるさとについて学んだことを発表

日南小学校成果発表会が町総合文化センター多目的ホールで行われました。発表会では、小学校の1～6年生の児童が森林教育や田植え、りんごの収穫など1年間で学んだことを、クイズなども交えながら発表し、児童だけでなく発表を見守った保護者や地域の方々も勉強になったようでした。また、この発表会には有志の児童10人が企画運営を行い、当日の進行なども行いました。



2/16

はんざけについて語る

はんざけよもやま話2020が多里地域振興センターで行われました。午前中は、多里地域内で、あいにくの雨模様でしたがオオサンショウウオの現地調査が行われ、参加者はオオサンショウウオの実際の調査を見学しました。また、午後はオオサンショウウオの保全をテーマに、小学生から研究者まで幅広く6人の方からの話があり、参加した約40名は興味深く話を聴いていました。

